

884 中央大学記事（岡野文庫の設置・校舎新築の着手・運動場の新設備・図書館報告・基金払込額及び氏名）

〔『法学新報』第36巻2（409）号 大正15年2月1日〕

○中央大学記事

○岡野文庫の設置 中央大学にては故岡野学長記念の爲め今回同大学図書館内に岡野文庫を設置するの議評議會に於て決定せられたる所岡野家にては故人の蔵書を右文庫に寄贈せらるることと爲り其既に受領したる分和漢書六五二部一、六〇九冊、洋書三四七部六八一冊に上り尚ほ去月二十三日故人の忌辰に際し右文庫の資金として金五千円を寄贈せられたり

○校舎新築の著手 神田区駿河台旧戸田伯邸跡の新校地に新校舎建築のことは工学博士河〔阿〕部美樹志氏に託し総建坪二千七百余坪鉄筋「コンクリート」地下室附三階建の設計出来したるを以て旧臘競争入札の結果大倉組に請負はしめ去月十六日を卜し川面凡兒氏主催にて理事馬場愿治氏も参加し理事馬場鎮一、同佐藤正之、監事花井卓藏、幹事天野徳也、予科長堀竹雄其他の教職員数名列席の上厳肅なる地鎮祭を執行したる後着々工事を進行し来る八月末には竣工の予定なるか暖房装置、柔剣道場、実験及標本室、食堂、売店、学生「ホール」其他の設備も爲す筈にて堅牢を旨とし頗る完備せる大校舎なり

○運動場の新設備 既報の如く本学運動場として埼玉県入間郡吾妻村(武蔵野電鉄所沢駅前)に坪数壹万余坪の土地を購入し差当り大「トラツク」及「テニスコート」等の設備を計画し旧臘来該工事に着手し来る四月の新学期より之を使用する筈なり

○図書館報告 大正十四年十二月十六日より大正十五年一月十五日に至る開館日数十五日間に於ける書籍及雑誌閲覧人員及貸出冊数左の如し

科別	人員	冊数
法科	八一五人	一三八八冊
経済科	三五三人	六四二冊
商科	一四〇人	二四四冊
予科	二八三人	四八九冊
研究科	八人	一七冊
学員	一人	一冊
合計	一六〇〇人	二七八一冊
一日平均	一〇七人	一八五冊
類別貸出冊数		
法律、政治、外交	(自一類至二類)	一二二四冊
経済、農工、商業	(自一三類至一六類)	三四二冊
哲学、宗教	(一七類)	二〇二冊
歴史、地理	(自一八類至一九類)	一三〇冊
文学、語学	(自二〇類至二二類)	一四六冊
辞書	(二二類)	一〇八冊

理化学 (二三類) 三七冊
 其の他 (自二四類至三〇類) 二〇〇冊
 雑誌 三五二冊
 洋書 四〇冊
 合計 二七八一冊
 去る大正十四年十二月以降本学図書館に於て受贈及購入したる書籍雑誌左の如し

書名	編著者
購入和書	
維新日乗纂輯第二	日本史籍協会
福澤全集第四卷	時事新報社
日本木版画粹第二十九輯	日本画粹社
模範統計図集	内閣統計局
滿蒙年鑑大正十五年版	滿蒙文化協会
国文東方仏教叢書第八卷	仏教叢書刊行会
寄贈和書	
書名	寄贈者
海法会誌第十号	松波仁一郎殿
近世経済恐慌史論	八木澤善次殿
立法一元論上卷	野間五造殿
普通選挙法註解	上田成章殿
英国不動産法解議	宇野光三殿
早稲田法学第五卷	早大法学会殿
中華民國法令訳文	南滿洲鉄道株式会社殿

日本法政新誌	二三	一	一	帝国地方行政学会殿	中央大学々員会名簿	大正十四年度	五	中央大学々員会殿
三田学会雑誌	二〇	一	一	日本大学法政学会殿	東亜法政新聞	一二三 一二四	二	東亜法政新聞社殿
司法行政判例彙報	三七	一	二	慶応大学理財学会殿	日本警察新聞	六六三	一	日本警察新聞社殿
国民経済雑誌	四〇	一	一	二 判例彙報社殿	朝鮮司法協会雑誌	四	一	朝鮮司法協会殿
経済論叢	二二	一	一	神戸高等商業学校殿	運輸	六	一七	一 運輸社殿
統計学雑誌	四七四	一	一	京都帝大経済学会殿	正義	二	一	二 帝国弁護士協会殿
会計	一七	六	一	一 統計学社殿	労働時報	十月号	一	一 社会局第一部殿
国際事情	二〇〇、二〇一、二〇二	一	一	一 日本会計学会殿	満蒙	七	一	一 満蒙文化協会殿
読書会雑誌	一三	一	三	三 外務省情報部殿	法華	一三	一	一 法華会殿
海外時報	四〇	三	一	一 南満鉄道読書会殿	民衆ノ法律	四	一	一 民衆ノ法律社殿
国論	一二	一	一	一 国論社殿	朝鮮	一二	一	一 朝鮮総督府殿
日本及日本人	八九	一	一	一 政教社殿	調査資料	六	六	一 一 東京市電気局庶務課調査掛殿
時事評論	二〇	一〇	一	一 時事評論社殿	調査時報	五	一二	一 南満庶務部調査掛殿
社会思想	五	一	一	一 社会思想社殿	全国体育デー実施概況	大正一三年九月	一	一 文部大臣官房学校衛生課殿
業務研究資料	一三	一二	一	一 鉄道省大臣官房研究所殿	土	創刊号	一	一 東京農業大学文芸部殿
受験界	七	一	一	一 受験界社殿	Romazisekai	一五	一二	一 日本ノローマ字社殿
中央大学々友会誌	五	二	三	三 中央大学々友会殿	Romazisekai	一六	一	一 一同 殿
					日仏協会会報			一 日仏協会殿
					日本思想	二	一	一 無水庵殿

早稲田学報	三七〇	一	早稲田大学校友会殿	公民講座	一四	一	公民講座社殿
保険評論	一八	九	一 保険評論社殿	電気事業研究資料	一	一	電気事業協会殿
ソヴイエット社会主義共和国聯盟鉄道規定				洋傘界	五	一	一
	五一	一		商業卜経済	六	一	一
南満鉄吟「哈」爾賓事務所調査課殿				埼玉及埼玉人	四	一	一
中華民國法令訳文				禁酒ノ日本	七四	一	一
統計時報	一二	一	一 内閣統計局殿	世界ノ労働	三	一	一
東京市貨物集散調査書	大正一三年度	一	東京市役所商工課殿	島根評論	三	一	一
千里山学報	三五	一	一 関西大学々報局殿	日本赤十字社救護事業概要	九	六	一
軍事教育	八	一	一 軍事教育会本部殿	化学工芸	九	六	一
主要貨物情報	一	三	一 鉄道省運輸局殿	東京外国語学校一覽	自大正十四年	一	一
高岡高等商業学校一覽	自大正一四年至同一五年	一	高岡高等商業学校殿	○基金の払込ありたる額及氏名左の如し			
教育パンフレット	七	一	一 野村教育研究所殿	金拾円(百十回分)			稲田周之助君
明治大学々報	一九〇	一	一 明治大学殿	金参円(五十七回分)			池田 清秋君
社会医学雑誌	四六七	一	一 社会医学雑誌社殿	金参円五拾銭(百六回分)			稻澤庄次郎君
国際事情	二〇四	一	一 外務省情報部殿	金参円(自五十二回至五十四回分)			稲田 正雄君
国本	六	一	一 国本社殿	金五円(六十四、五回分)			池田 次雄君
高崎ノ実業	五六	一	一 高崎商業会議所殿	金式拾五円(二十九回分)			石井 政吉君
保険評論	八	一〇	一 保険評論社殿	金百五拾円(四十三回分)			石原毛登馬君

金参円 (自六十三回至六十八回分)	狭間大治郎君	金五円 (十四回分)	川村彌一郎君
金貳拾円 (二回分)	濱口 重利君	金五拾円 (八回分)	加瀬和三郎君
金参拾参円 (四十三回分)	林 安宅君	金六円 (自三十三回至三十五回分)	上條桂十郎君
金拾円 (自九十六回至百五回分)	原田 繁藏君	金貳拾九円貳拾銭 (五十一、二回分)	金子保次郎君
金参円 (自五十八回至六十四回分)	西浦 實君	金貳拾円 (六回分)	鯉澤榮三郎君
金拾円 (六回分)	堀 伍一郎君	金五円 (百四回分)	上内恒三郎君
金参円 (自四十二回至四十四回分)	徳永 平次君	金五円 (百十四、五回分)	頼信藤四郎君
金五円 (二十七回分)	千葉 彦治君	金四円 (五十八、九回分)	吉澤 周一君
金貳拾円 (二回分)	近津 又吉君	金貳円 (六十七回分)	吉田 久君
金四円四拾銭 (百五、六回分)	千脇 尚徳君	金拾円 (四回分)	横島常三郎君
金拾円 (三回分)	李 源讚君	金四円 (九十八回分)	吉益 俊次君
金拾円 (十九回分)	李 升雨君	金参円貳拾銭 (百十五、六回分)	高木 三郎君
金四円 (六十一回分)	小山田 實君	金四円 (五十三、四回分)	竹井小野右衛門君
金五円 (百八回分)	大内省三郎君	金五円 (二十八回分)	高木 信威君
金拾貳円 (九十二回分)	岡田宇之助君	金参拾七円 (八回分)	高島 愿君
金参円 (三回分)	小野 廉君	金参円 (自四十七回至五十二回分)	染木 清文君
金貳拾円 (九十九回分)	大岩 勇夫君	金壹円 (百六回分)	根津 千治君
金五円六拾銭 (七十五、六回分)	岡崎熊三郎君	金五円 (六十二、三回分)	根本仙三郎君
金四円 (二十四回分)	小野龜次郎君	金五拾円 (五回分)	中務 平吉君
金貳拾円 (五十五回分)	和田 良平君	金拾円 (四回分)	長尾肇次郎君
金四円 (自五十九回至六十二回分)	笠原 正史君	金五円六拾銭 (二十七、八回分)	中村 正臣君
金参円 (自二十回至二十二回分)	河和 金作君	金五拾円 (二回分)	村田不二三君
金壹円 (八十五回分)	金澤 卯一君	金四円 (十四回分)	白井龜太郎君
金五円六拾銭 (六十五、六回分)	門屋 直哉君	金参円 (九十七、八回分)	上田 貞藏君

金五円六拾錢 (六十四、五回分)	梅村 大君	金五円五拾錢 (六十八、九回分)	淺沼彦一郎君
金壹円五拾錢 (百回分)	遠藤 源六君	金拾貳円 (八十二回分)	青山 衆司君
金壹円 (百一回分)	遠藤 武治君	金五円 (八十一、二回分)	姉齒 松平君
金貳拾円 (五回分)	野島 勝七君	金拾円 (七、八回分)	麻生 和輔君
金四円四拾錢 (九十二、三回分)	國枝 鎌三君	金拾貳円九拾五錢 (自八十一回至八十五回分)	佐々木佐吉郎君
金五円 (百二十回分)	栗本 武三君	金參円 (自五十七回至五十九回分)	北村藤太郎君
金五円 (百一、二回分)	柳田宗一郎君	金貳円 (八十、八十一回分)	木村競次郎君
金貳円 (百五回分)	山田 三郎君	金貳円五拾錢 (百十七回分)	木戸 梅藏君
金貳円 (五十七回分)	山口 昇君	金五円 (四回分)	岸野 須二君
金五拾円 (四回分)	柳田 善吉君	金貳拾円 (三十五回分)	喜多 孝治君
金四円 (四十二、三回分)	丸山 熊八君	金四円四拾錢 (百五、六回分)	木寺 亨重君
金四円 (八十、八十一回分)	松隈 昌隆君	金五円六拾錢 (五十九、六十回分)	三上 直吉君
金四円 (自三十二回至三十五回分)	松下 宏君	金四円 (二十二、三回分)	三谷錦太郎君
金五円 (三十四回分)	升本 重夫君	金五拾錢 (三十九回分)	三浦吉兵衛君
金拾貳円 (自四十四回至四十九回分)	藤村 寅一君	金壹円 (四十回分)	三橋市太郎君
金五円六拾錢 (六十九、七十回分)	後藤傳兵衛君	金壹円 (六十四回分)	三橋 久美君
金參円 (自三十四回至三十六回分)	小八重直三郎君	金壹円五拾錢 (七十八回分)	水町 新三君
金五拾円 (四回分)	小山 殘平君	金七円 (五十五回分)	宮本良太郎君
金貳円八拾錢 (四十四回分)	小林新太郎君	金五円 (九十、九十一回分)	篠原 泰助君
金拾貳円 (十七、八回分)	出口 元久君	金五円 (百、百一回分)	白鳥保五郎君
金四円 (自九十七回至百回分)	寺川 三藏君	金壹円 (百五回分)	島田 鐵吉君
金參円 (五十三回分)	秋本九十九君	金貳円五拾錢 (七十一回分)	島村他三郎君
金四円 (六十三回分)	荒井 操君	金參円 (自六十八回至七十回分)	設樂 義男君
金參円 (百三回分)	赤井 定義君	金四円拾五錢 (七十二回分)	下村善重郎君

金参円 (自六十三回至六十五回分)	柴田 廣吉君
金五円 (六十一回分)	平尾縫太郎君
金貳円五拾銭 (三十八回分)	廣井辰太郎君
金五円 (六十二、三回分)	平井彦三郎君
金参円 (自四十回至四十二回分)	森田愛次郎君
金参円 (四十二回分)	持田 諛君
金貳拾円 (十回分)	鈴木 庄助君
金壹円 (三十六回分)	杉 程次郎君
	(以下次号)